

スリッターを使用する

●スリッターを使用する

スリッターを使用する方法について説明します。

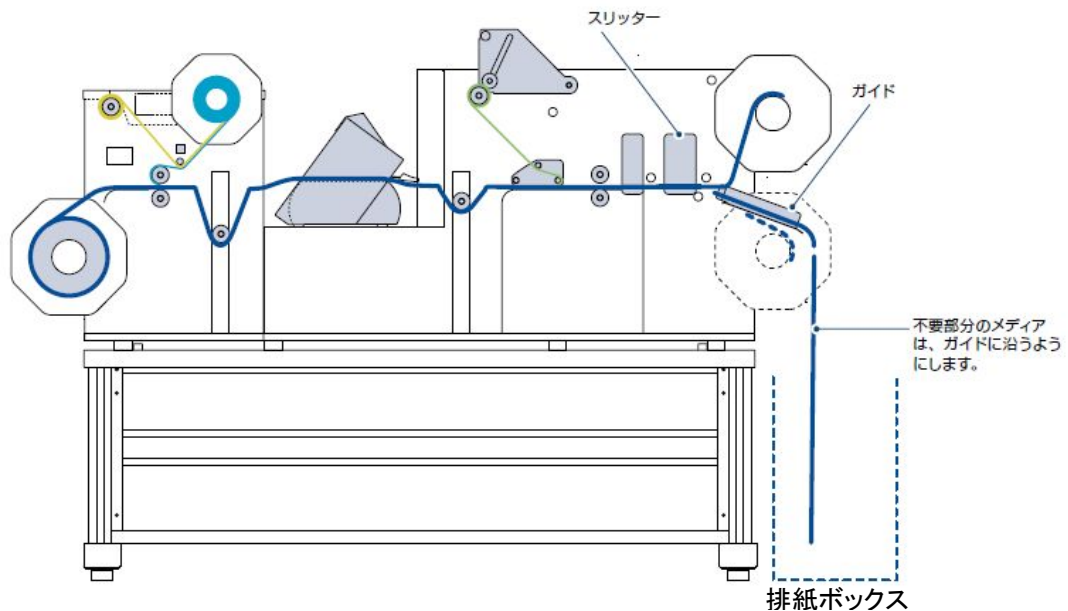
ラベル素材のセット時にスリッター部分を通すところで、スリッターの位置をセットします。

◆注意◆

- ・スリッターを使用する場合は、必ず、セパレーター(カス取り)を使用してください。ラベル素材の粘着(シール)部分を、スリッターでカットすることはできません。
- ・スリッターを使用する場合は、必ず、メディアの巻き取りを使用してください。巻き取りを使用しないと、成果物に折れ、剥がれ等の不具合が生じることがあります。
- ・ラベル素材の台紙に触れる際は、怪我防止のため手袋等を使用してください。
- ・ラベル素材がセットされている状態では、スリッター位置を調整できません。スリッター部分の手前でラベル素材をカットしてから、スリッター部分をセットし直してください。
- ・湿度が高い環境では、カットできない場合があります。湿度 70%以下の環境でご使用ください。

スリッターでカットした、両端の不要部分のメディアは、ガイドに沿って送られます。

「OPH-A31:ボックスセット(オプション)」の「排紙ボックス」をご使用ください。



●ガイド F/ガイド R の取り付け

両端を切り落とした不要部分の経路として、付属のガイド(専用部品:ガイド F/ガイド R)をセットします。

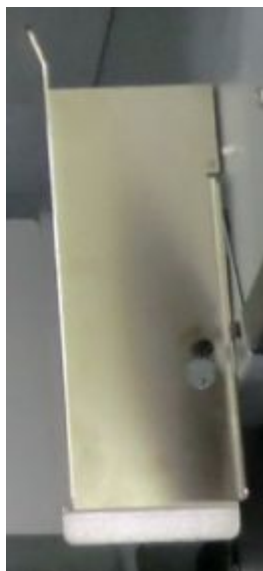
◆注意◆

巻き取りストッカー 2(下側)を使用する場合は、先にロールホルダーをセットしてください。

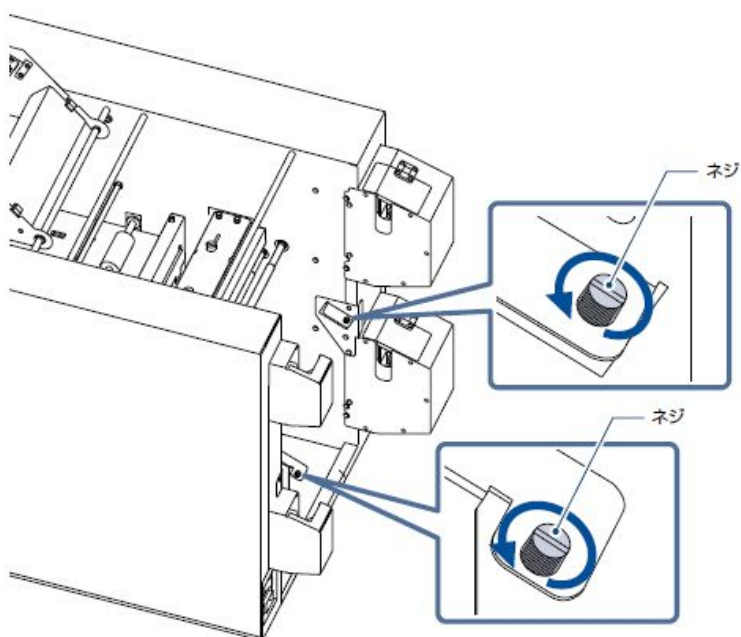
ガイド F



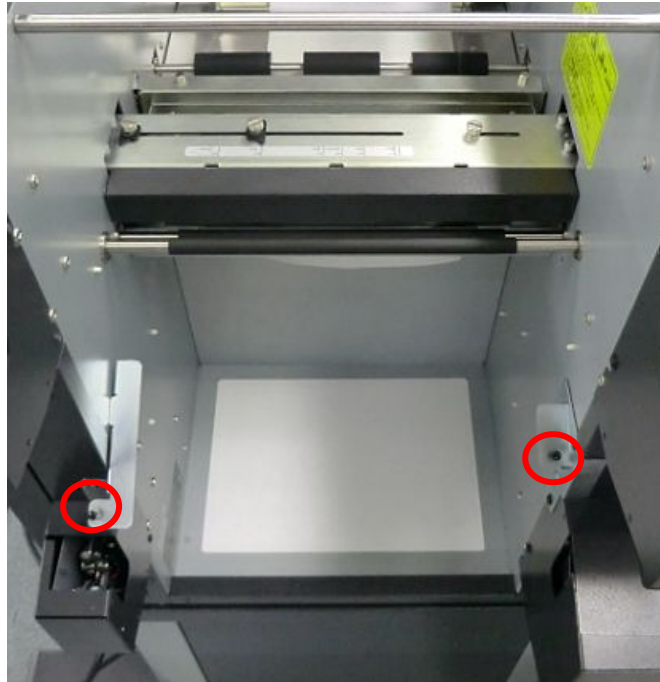
ガイド R



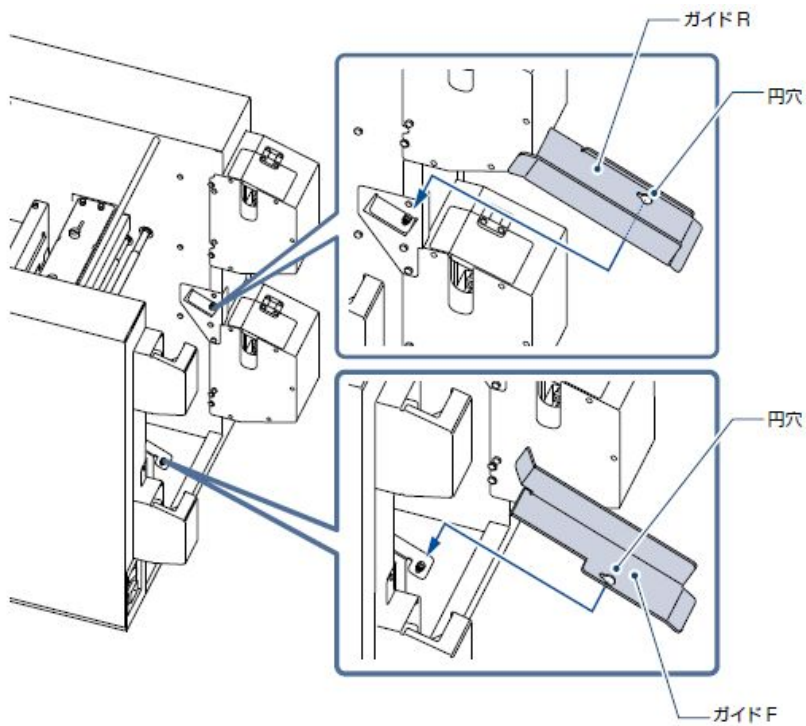
1. 2 回転程度ネジを緩めます。



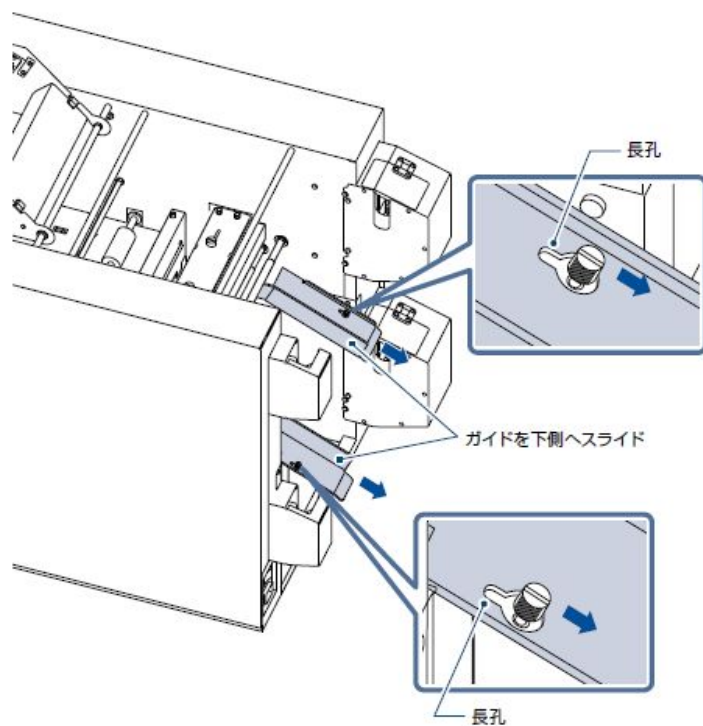
ネジを緩めます。



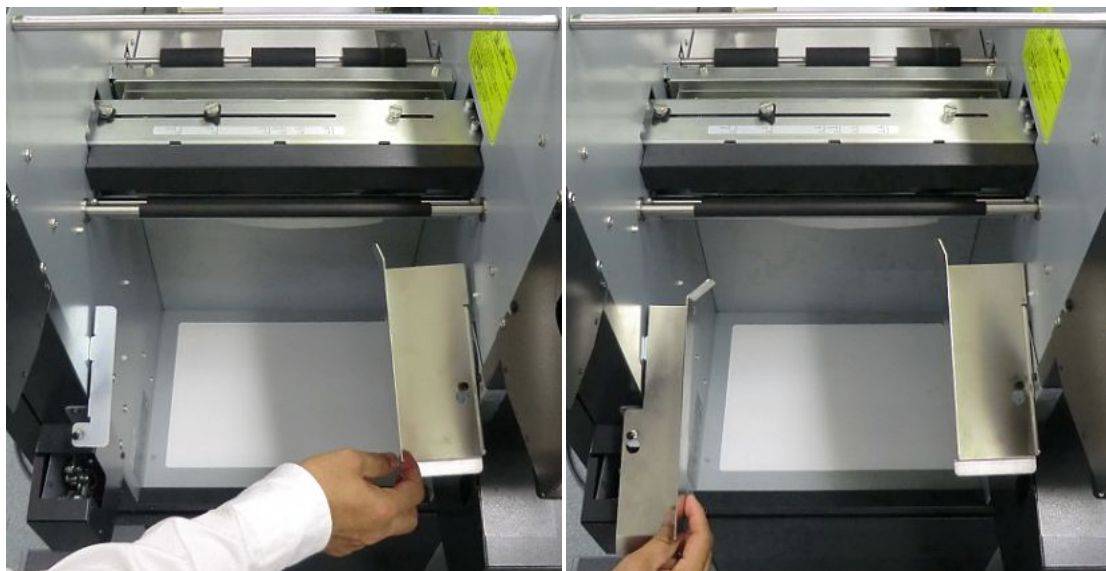
2. 円穴にネジ頭を通します。



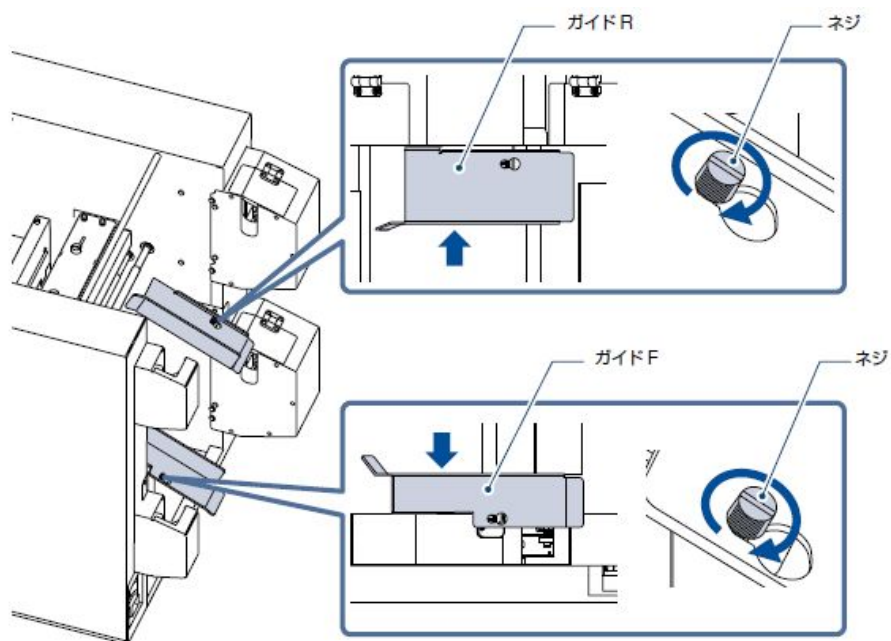
3. 長孔方向にガイドをスライドしてください。



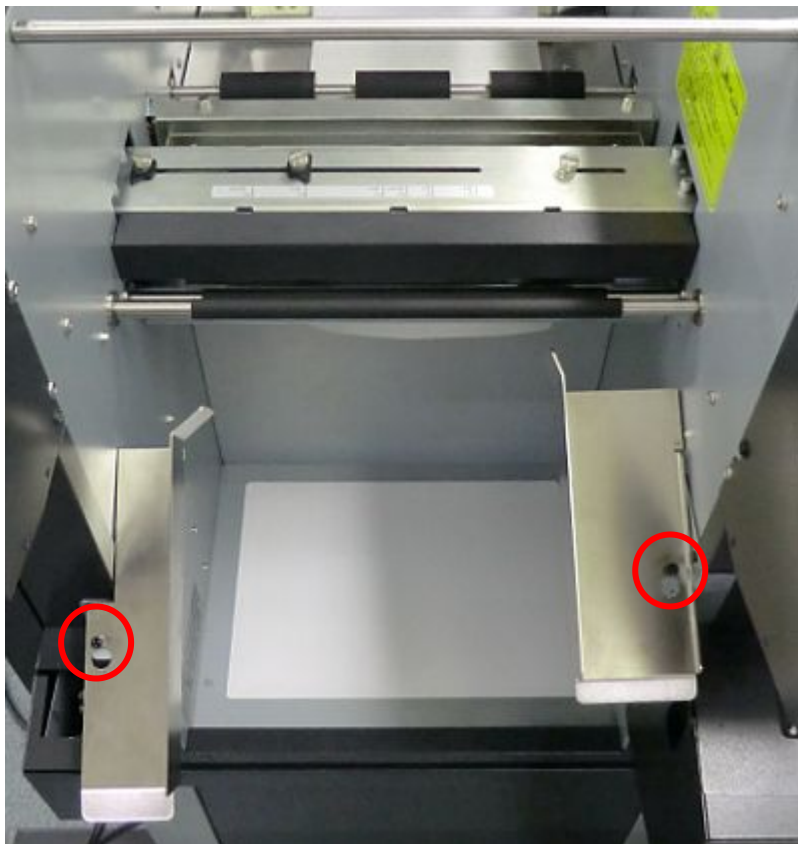
ガイド F/ガイド R を長孔方向にスライドして、取り付けます。



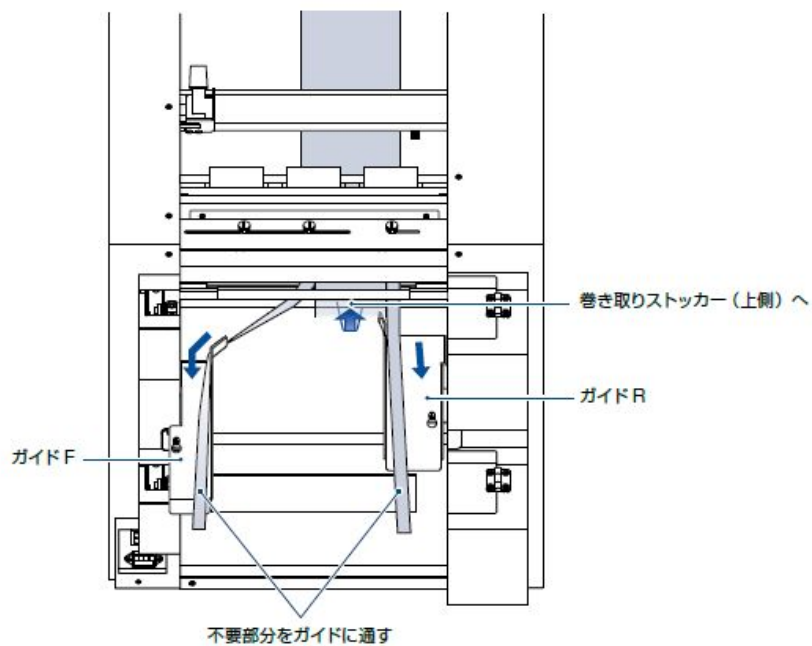
4. ガイドを壁(矢印方向)に押しつけながらネジを締め込み固定します。



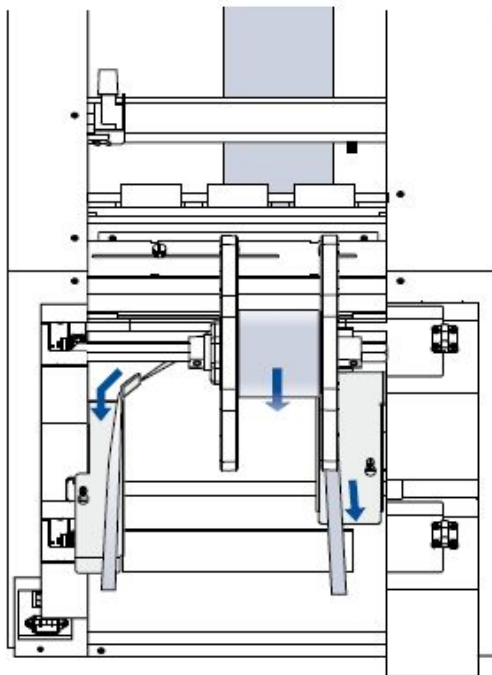
ガイドをネジで固定します。



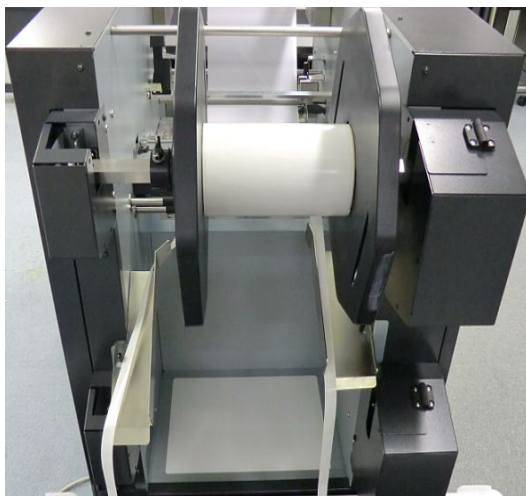
5. 後述の設定を行った後、メディアをスリッターでカットするときに出てくる切り落とす不要部分(両端のミミ)をガイドに通します。



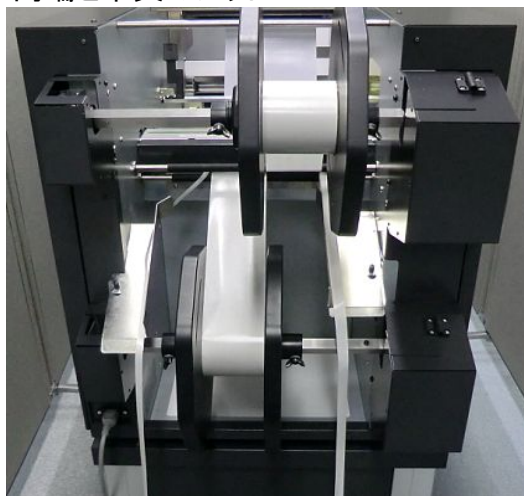
6. ガイドに沿って不要部分が矢印方向に送られていることを確認してください。



不要部分の経路の確認
両端のカット



両端と中央のカット



不要部分をきれいに処理するために、受け箱が必要になります。ボックスセット (OPH-A31:オプション)を使用してください。

巻き取り終了後は、ガイド(F/R)を取り外してからロールホルダーを取り出してください。スリッターを使用しない場合は、ガイドを取り外して保管しておいてください。

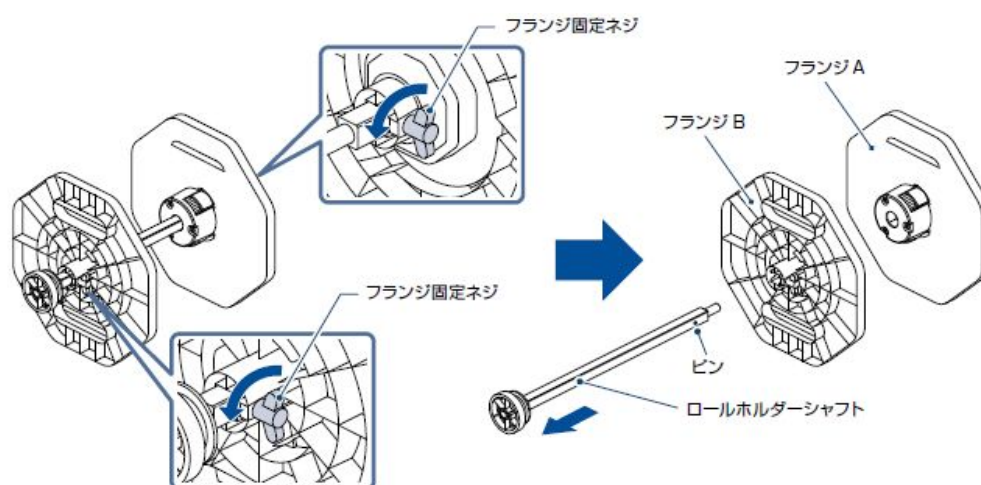
●紙管を巻き取りロールホルダーへセットする

スリッターを通したメディアを巻き取るために、あらかじめロールホルダーに紙管をセットします。両端カットのみ場合は上側用 1 セット、中央カットも行う場合は上側用・下側用の合計 2 セットを準備します。

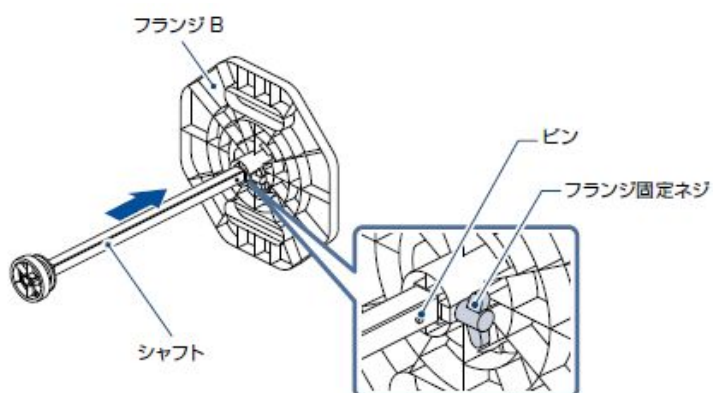
◆注意◆

・巻き取りのロールホルダーを使用する場合は、メディアのセットが完了後に、「マキトリ」を ON(オン)に設定し、ご使用ください。

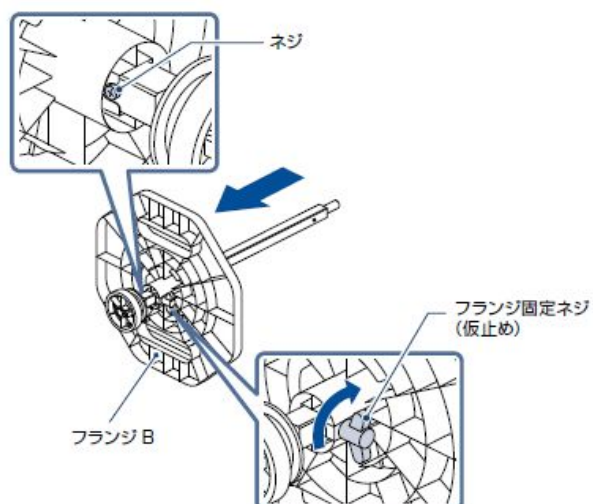
1. ロールホルダーのフランジ固定ネジを反時計方向に回して緩め、フランジを取り外します。シャフトのピンにフランジ固定ネジが当たる場合は、当たらなくなるまでフランジ固定ネジを緩めてください。



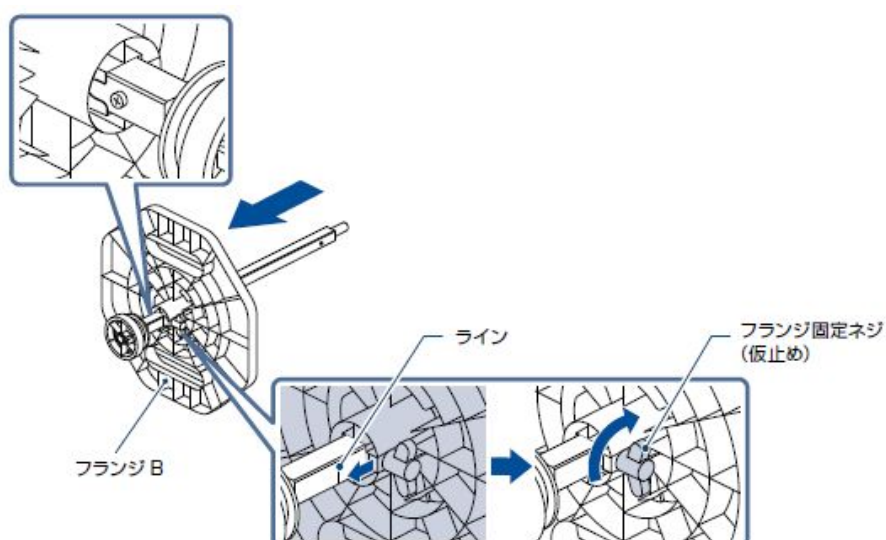
2. ロールホルダーシャフトにフランジ B を取り付けます。
フランジ固定ネジ側にシャフトのピンがある向きにセットします。



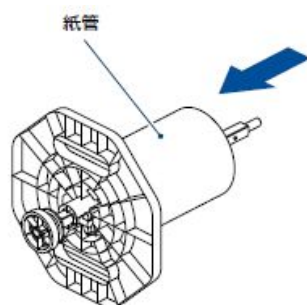
フランジ B は、ネジで止まる位置までセットし、フランジ固定ネジで仮止めします。



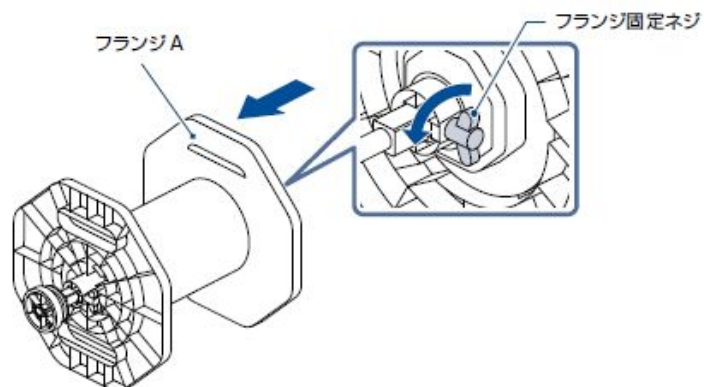
スリッターで端をカットしたメディアを巻き取る場合は、ラインの位置にフランジ B を合わせてセットします。



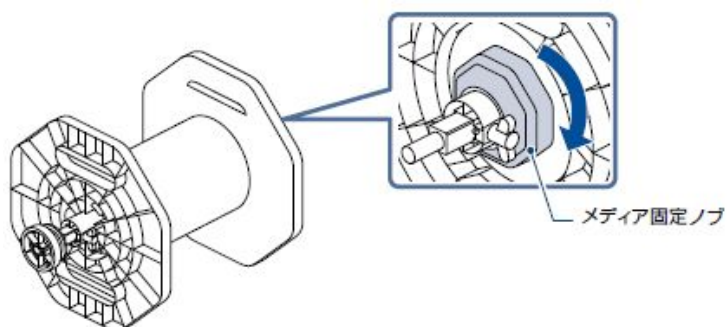
3. フランジ B を取り付けられたロールホルダシャフトに、紙管 (別売品) をセットします。
紙管は、巻き取るメディアの幅と同じ長さの巻き取り用紙管をご用意ください。



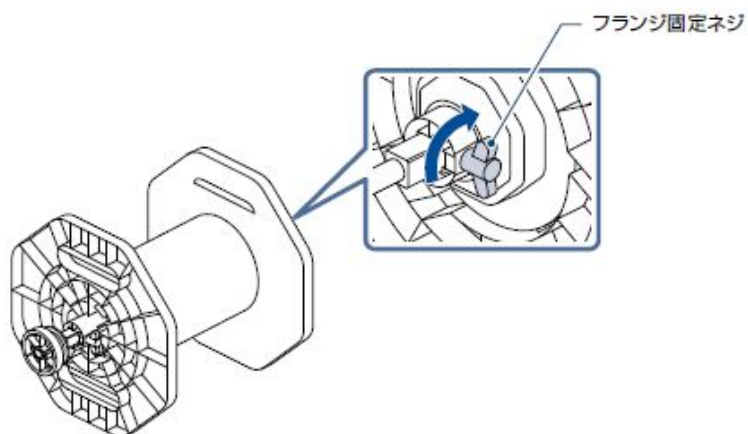
4. フランジ A のフランジ固定ネジを反時計方向に回して緩め、ロールホルダーシャフトにフランジAを取り付けます。



5. フランジ A のメディア固定ノブを時計方向に回して、紙管を固定します。

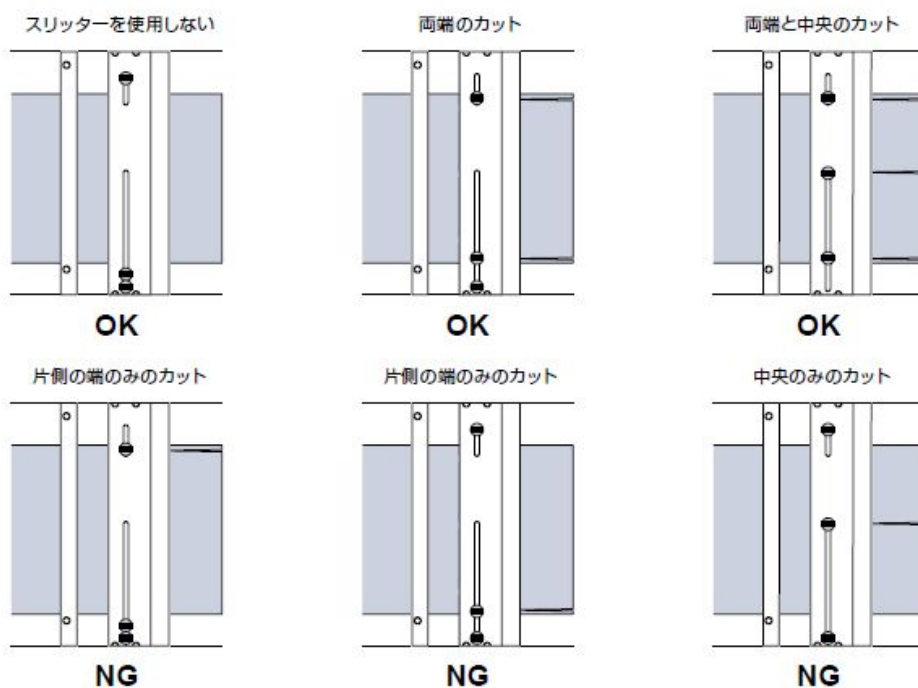
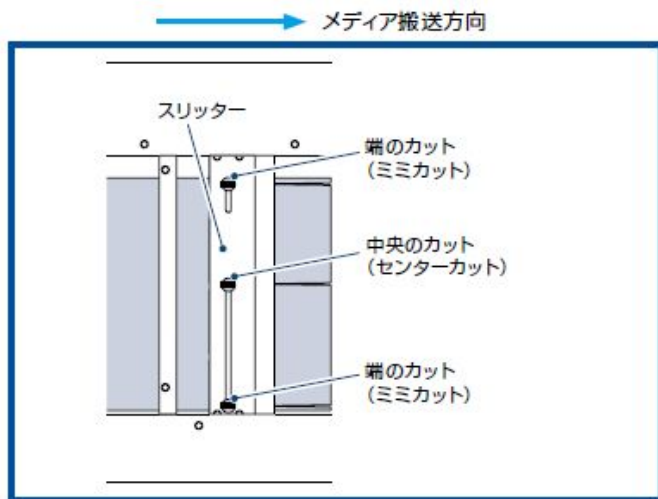


6. メディア固定ネジを軽く締め、仮止めします。本体にセットし、実際にメディアを紙管に貼り付けるときに、固定位置を決めて、締め直します。

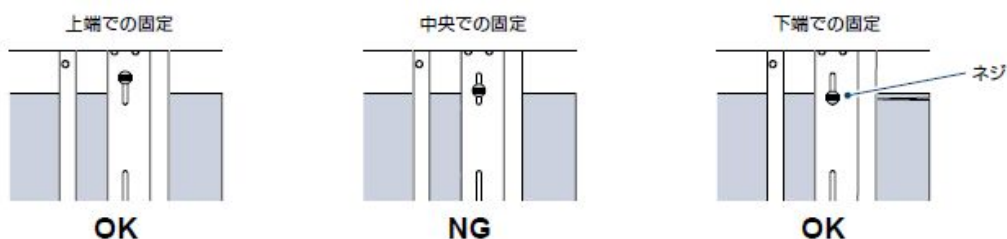


●スリッター位置の組み合わせ

スリッターの使用できる組み合わせは、以下のようになっています。
 端のカット(ミミカット)の幅は、約 12.5mm 幅の固定になっています。
 ご使用のメディアに合わせて、目盛りを参考にして位置合わせしてください。



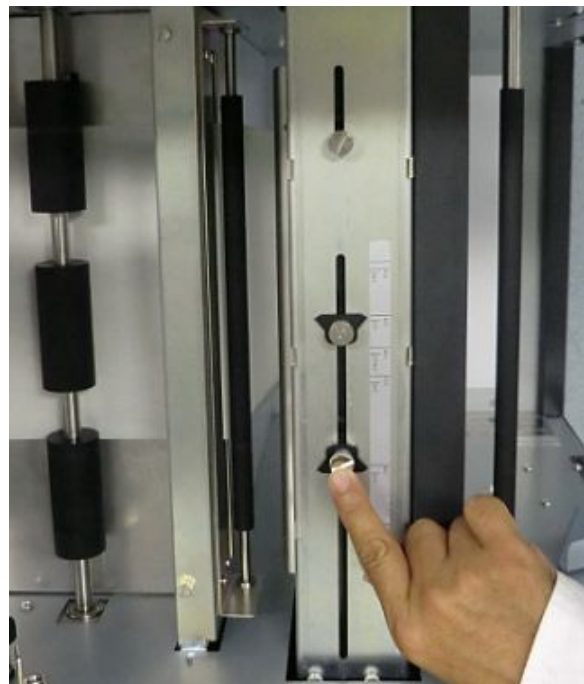
下図で上側の端のカットの位置合わせは、上端か下端でネジを固定してください。
 上端と下端以外では使用しないでください。



スリッターの位置の確認
両端のカット

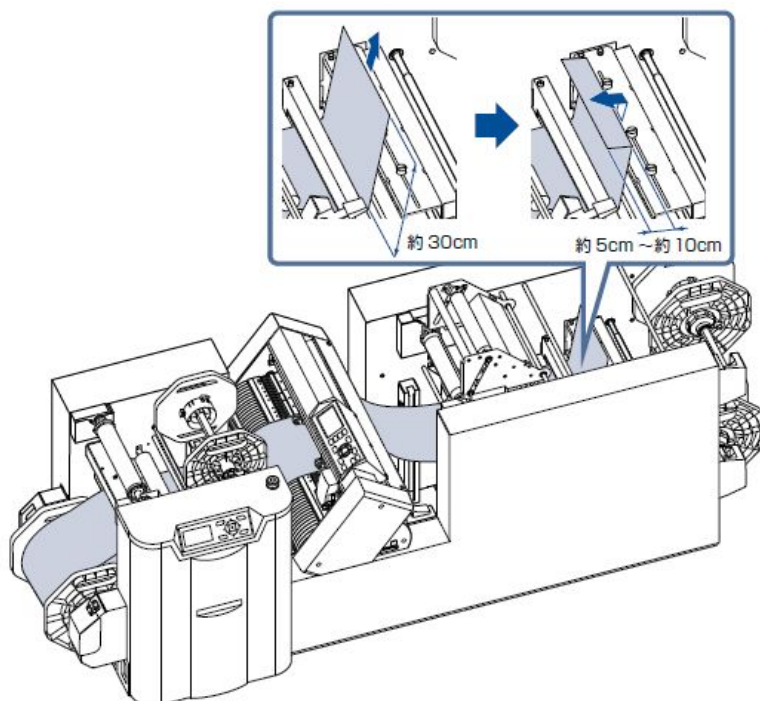


両端と中央のカット



●スリッターにメディアを通す。

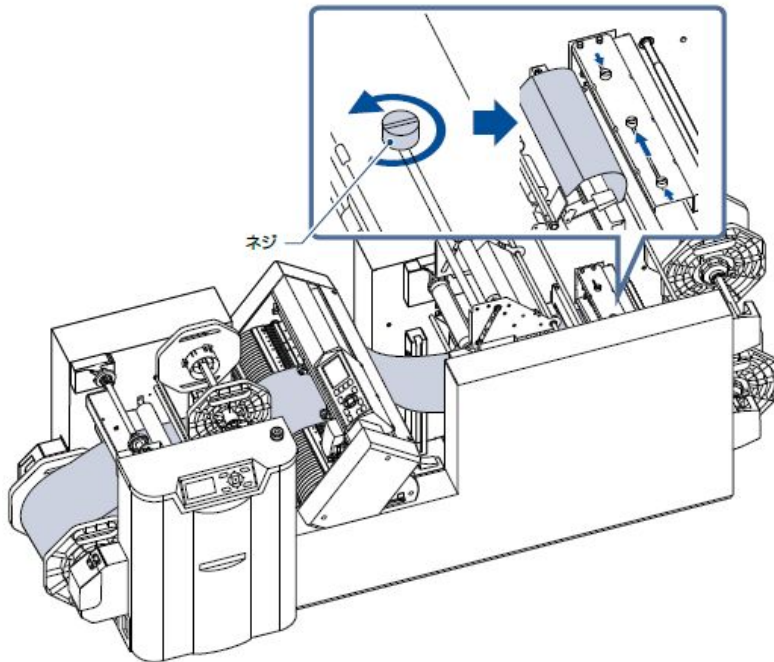
1. スリッター部の手前で、メディアを約 30cm 引き出します。
先端から約 5cm～約 10cm のところで、折り返します。



2. ネジを緩めて、カットしたい場所に移動します。

※前述の「スリッター位置の組み合わせ」を参照してください。

※メディアを通す前にネジを締めると、正しくセットできない場合があります。

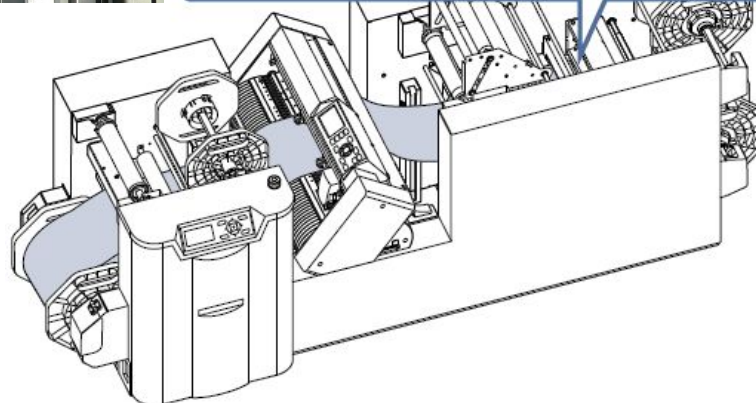
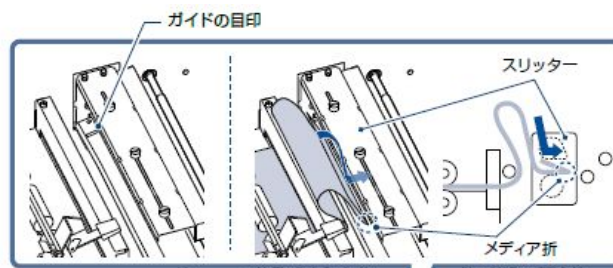
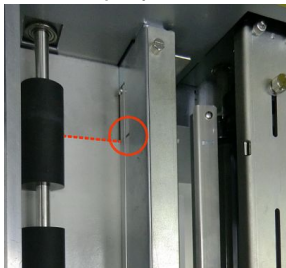


3. 緩めたままの状態、先端が折り返されている状態（上側に折り返されている状態）

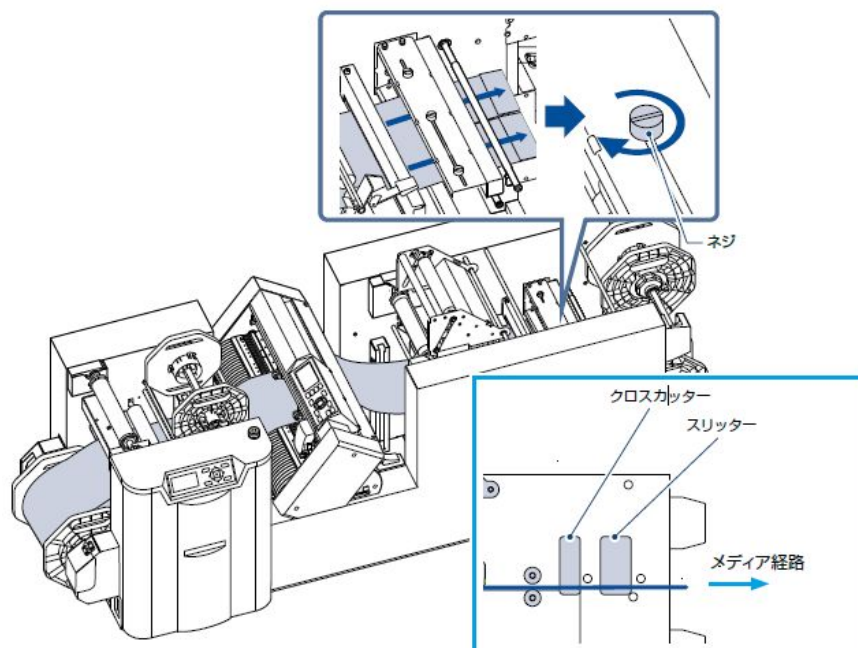
のまま、メディアをスリッターの入り口にセットします。

ガイドの目印に合わせてセットしてください。

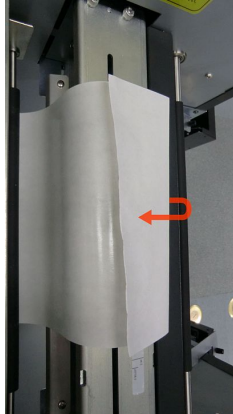
ガイドの目印



4. [▶]キー(メディアヲ オクル)を押しながら、慎重にメディアを送ります。
 スリッターから約 30cm 後方まで引き出します。
 スリッターのネジを締めます。



先端を折り返します。



入り口にセットします。



メディアを送ります。

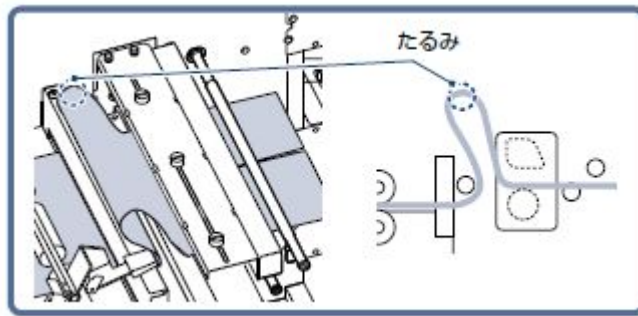


スリッターから約 30cm 後方まで引き出します。

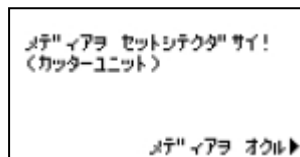


◆注意◆

クロスカッターとスリッターの間のメディアには、たるみがないようにしてください。
たるみがあると、正常に搬送できません。



メディアのたるみがある場合は、カッターユニットのセットレバーと排出ローラーレバーを開けて、
[▶]キー(メディアヲ オクル)を押してメディアを送ると、スリッター部がフィードされてたるみがなくなり
ます。



たるみがある場合。

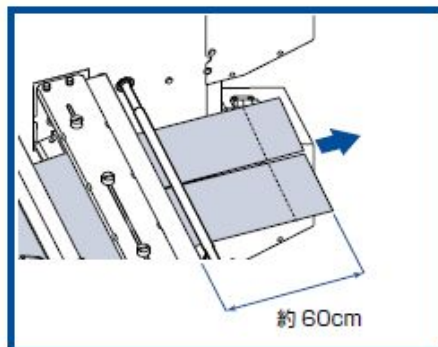
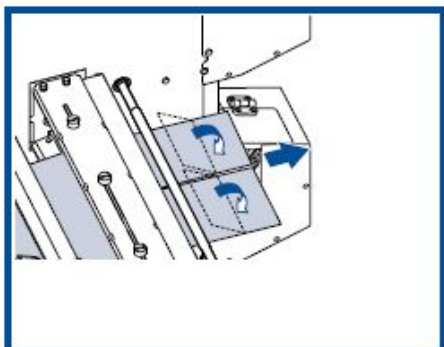


たるみがなくなるまで
メディアを送ります。

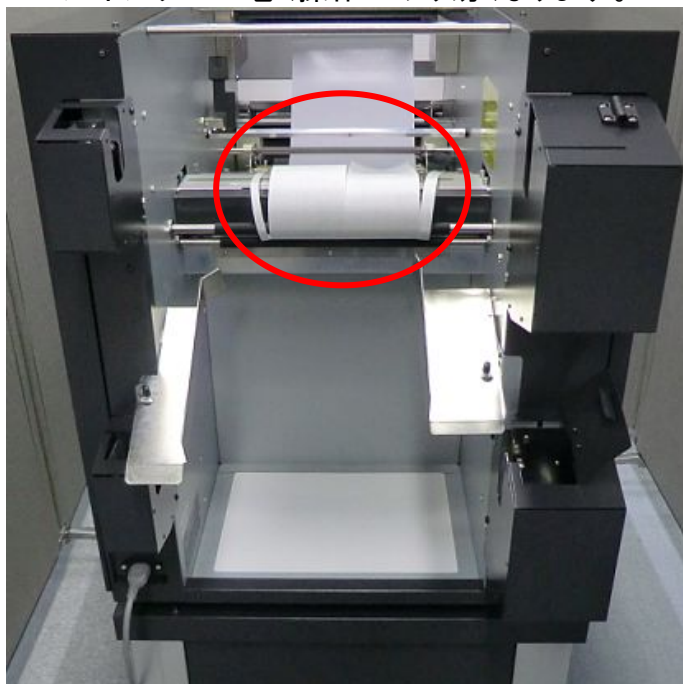


5. 折り返されている部分を伸ばします。

巻き取りホルダーを使用するために、スリッター部から後方に約 60cm メディアを引き出します。



60cm 引き出したメディアは、本体側に上げて置くと
ロールホルダーに巻く操作がやり易くなります。



6. 巻き取りストッカーにロールホルダーをセットします。

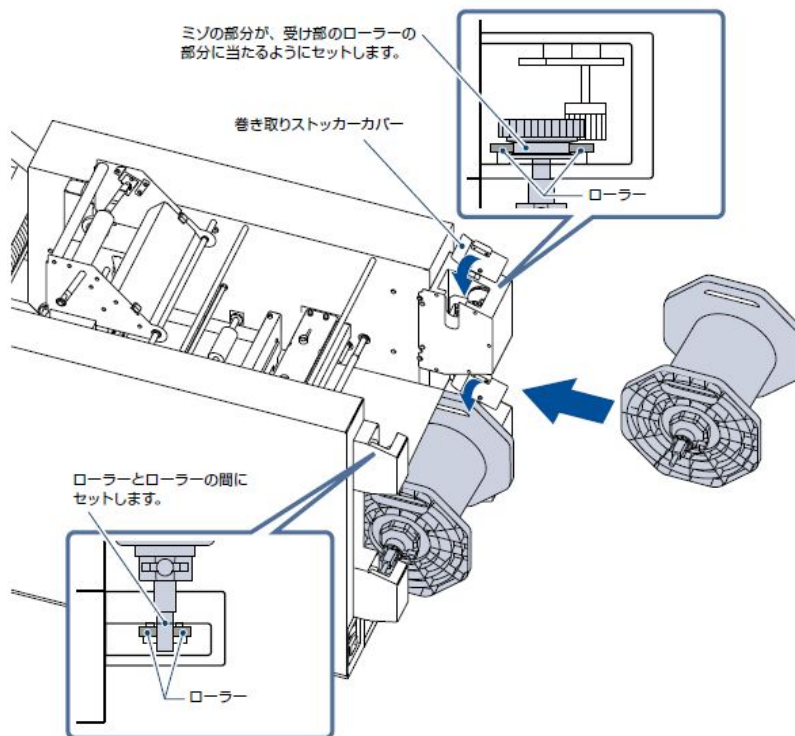
紙管をセットしたロールホルダーを巻き取りストッカーにセットします。

ストッカーカバーを閉じます。

※巻き取るメディアが1セットの場合は、上側の巻き取りストッカーを使用してください。

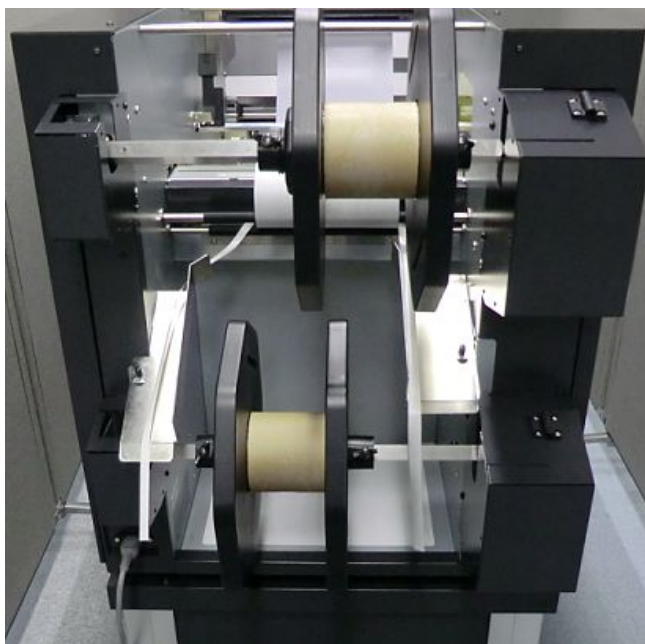
◆注意◆

中央カットを行った場合、片側のみの巻き取りはできません。必ず両側とも巻き取ってください。



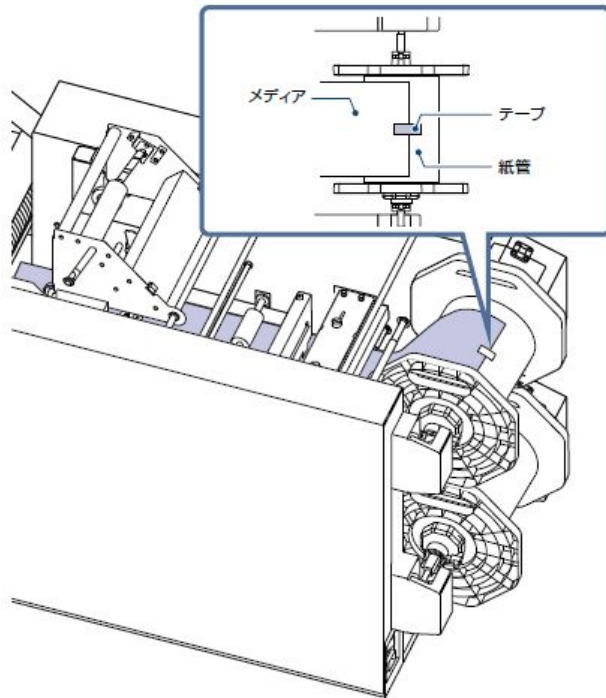
ロールホルダーを本体にセットします。

※両端と中央カットの場合



7. メディアをロールホルダーに貼り付けます。

排出されたメディアに合わせて、フランジの位置を調整し、固定ネジを締めます。



◆注意◆

- ・中央カット用スリッターを使用して、巻き取るメディアが 2 セットの場合は、向かって左側のロール紙ホルダーを下段、右側のロール紙ホルダーを上段にセットしてください。
- ・メディアをロールホルダーの紙管に固定する際は、セロハンテープを 5cm 以上使って、しっかり貼り付けてください。

セロハンテープでしっかり固定します。

